

11月28日(木) 河野健児さん(本校OB) SSH講演会 要項

目的 LHR：キャリア教育 自己の在り方、社会参画の意識、職業観の醸成

6限：環境・エネルギー教育 豪雪地域ならではの地域的な自然環境への理解からグローバルな気候変動、さらには環境・エネルギーへの関心を高める

日時 令和6年11月28日(木) LHR・6限

場所 長野県飯山高等学校 大体育館(LHR)・大講義室(6限)

講師 河野 健児 様 (飯山南高校スキー部OB・POW Japan アンバサダー・野沢温泉観光協会会長)

対象 LHR：1・2学年全員 計 324名

6限：1年生普通科75名・1年生探究科54名・2年生探究科65名 計 194名

内容 LHR：高校時代から現在までの歩み・現在のお仕事や活動内容・飯山や野沢温泉の魅力・高校生に伝えたいこと 等

6限：気候変動の現状とPOW Japan の取り組みについて

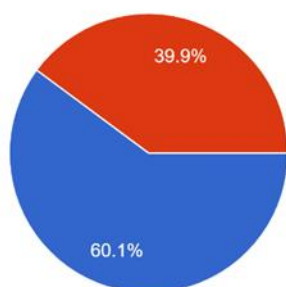
※LHRのキャリア教育は学校主催、6限の環境・エネルギー関係の講演は、長野県北信地域振興局観光課補助事業です。



生徒アンケート

講演の趣旨を理解することができた。

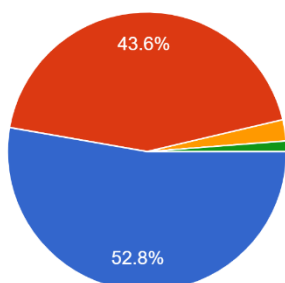
163 件の回答



- そう思う。
- どちらかといえばそう思う。
- どちらかといえばそう思わない。
- そう思わない。

自分のキャリアや将来について考えを深めることができた。

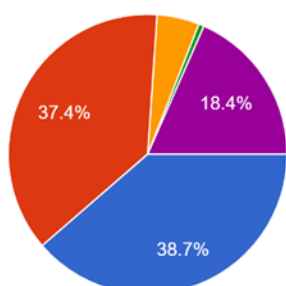
163 件の回答



- そう思う。
- どちらかといえばそう思う。
- どちらかといえばそう思わない。
- そう思わない。

地域や地球の自然環境・環境変動について考えを深めることができた。（1年1234組2年34組）

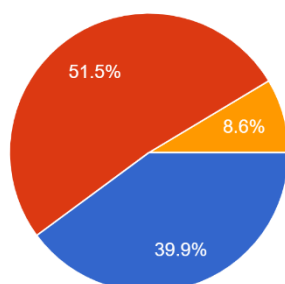
163 件の回答



- そう思う。
- どちらかといえばそう思う。
- どちらかといえばそう思わない。
- そう思わない。
- 1-5、2-1、2-2、2-5はここを選ぶ

学習（未知の情報を得ようとする活動）への意欲が向上した。

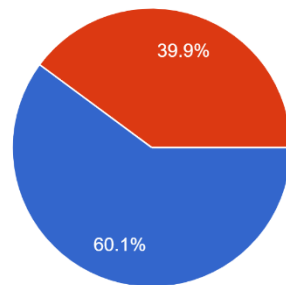
163 件の回答



- そう思う。
- どちらかといえばそう思う。
- 変わらない。
- どちらかといえばそう思わない。
- そう思わない。

講演の趣旨を理解することができた。

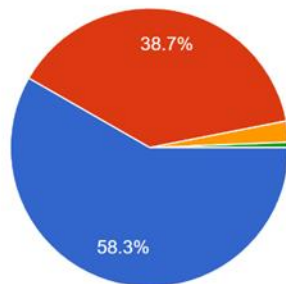
163 件の回答



- そう思う。
- どちらかといえばそう思う。
- どちらかといえばそう思わない。
- そう思わない。

新しい発見があった。

163 件の回答



- そう思う。
- どちらかといえばそう思う。
- どちらかといえばそう思わない。
- そう思わない。

生徒の感想

- ・今自分は進路に迷っているけど自分の気持ちに正直にやりたいことをやりたいと思った。失敗を恐れなくてなんでも経験になるからやってみたいと思った。
- ・自分を見つめ直すのは今この期間だけでなく社会に出てからもアップデートしながらライフワークとライフワークの重なったところを探していきたいと感じました。
- ・「死ぬこと以外はかすり傷」は死ぬ間際まで行った人にしか思えないし言えないと思った。
- ・行動の先には失敗がなく成功か自分を成長させる経験の二つという話を聞いてその時に後悔しない行動してみようと思った
- ・1回スキーをやめて自分のやりたいことを見つけてそこからまたスキーがやりたいってなって始められるのがとてもすごいと思いました
- ・他人のことを気にしながら生きる人生ではなくて、人の目を気にせず自分のやりたいことをやる人生を送ることが大切だとわかりました。成功 or 失敗ではなく、成功 or 自分を成長させた経験だということもわかりました。人間いつ死ぬか分からないから後悔のない人生を送ることが大切だと思いました。死ぬこと以外かすり傷という言葉が響きました。
- ・自分の人生は自分で決めることは当たり前だけど自分の気持ちに正直になることは当たり前では無いなと思った。
- ・冬を守るために雪を大切にし、地球の今を知ることはこれから重要なことだと思った。
- ・今回の講演会を通して元スキー選手やウィンタースポーツが好きな人がこのようなアクションを

起こしているのは、冬の魅力を知っているからだと思うのでとても説得力があり、気候変動についての関心がより深まりました。自分達のできる事から環境へのアクションを起こしていくことが大切だと学びました。

- ・雪はただたくさん降るものだと思って過ごしていたけど、講演を聞いたあとは、雪は貴重な資源で、地球温暖化に深くかかわっていることが分かって、雪の価値観が少し変わった。
- ・水の循環が食を支えたり観光資源になったりしていることが改めてわかって、雪がこれからも降り続けるような環境を、自分事として作っていかねばいけないと感じた。
- ・私も課題研究で地球温暖化を解決するためのものの開発をしているから、pow Japanさんの取り組みに興味を持った。私も今の研究を通してやれることを、やっていきたいと思った。
- ・地球温暖化に対して国や様々な企業や対策を取っていく中で自分の身近にも活動している企業があると知り、自分たち一人一人が地球温暖化を止める意識が必要だと思った
- ・雪があることで、今の私たちの暮らしては、美味しい水が飲めたり、綺麗な川が流れていたり、水上スポーツなどができたりするので、雪が減る原因となる二酸化炭素の温室効果ガスを削減させるために、私たちにできることをこれからもたくさん考えていきたいと思った。